



Tokyo Tech

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院主催シンポジウム2019-20

石牟礼道子の 遺した言葉

登壇者 町田康（作家）

若松英輔（本学教授、人間文化論・近代日本精神史）



日時：2020年1月20日（月）午後6時から8時（午後5時30分開場）

場所：東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館2階

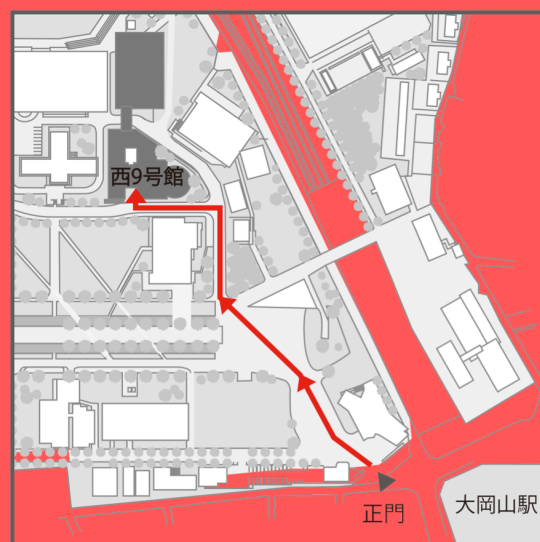
デジタル多目的ホール

対象：本学学生、教職員、一般 入場無料 予約不要

（定員200名。先着順に入場。満員の場合はご入場できないこともあります）

問合せ先：ilasymeila.titech.ac.jp / 03-5734-7689

水俣病患者とその家族の苦しみを克明に綴った代表作『苦海浄土』や、西南戦争を題材にした『西南役伝説』など、石牟礼道子は郷土の南九州を舞台に豊かな言葉を紡ぎました。その作品群は小説にとどまらず、詩歌や謡曲にまでわたります。没後2年を迎えようとする2020年、作家の町田康氏をお招きして、文芸批評家でもある本学の若松英輔教授と石牟礼道子について語り合うタベを企画しました。石牟礼文学に造詣の深いおふたりとともに、彼女の遺した言葉をじっくりと味わってみましょう。



大岡山駅（東急大井町線、目黒線）正面口より徒歩5分

問合せ：リベラルアーツ研究教育院
文系教養事務

電話：03-5734-7689
(平日9:30~16:00)

Eメール：ilasymaila.titech.ac.jp

主催：東京工業大学リベラルアーツ
研究教育院